



No. **21**

発行者 沼津市商工会
 会長 松永公良
 〈本所・原支所〉沼津市原 1200番地の1
 TEL (055) 966-1331 FAX (055) 967-4925
 〈戸田支所〉沼津市戸田1028番地の5
 TEL (0558) 94-2224 FAX (0558) 94-4029
 編集 沼津市商工会広報委員会



最近の雇用情勢



沼津公共職業安定所
 (ハローワーク沼津)

所長 相磯克己

最近の雇用、特に失業情勢は「百年に一度の不況」といわれる中、昨年末から有効求人倍率は低下し、九月に〇.四倍まで回復したものの、今まで経験したことのない数字となつていきます。この主な原因は、昨年の世界金融危機に端を発し、年末には「年越し派遣村」で社会的にも話題になりました「派遣切り」など非正規社員の雇止めや人員整理です。

そこで、ハローワークでは「雇用促進住宅の緊急入居」や「住宅融資の斡旋」、更には外国人の「帰国支援」そして最近では「実習型雇用」を

取り入れた職業訓練型の職業紹介に取り組んでいます。

また、非常に大きな問題となっているのが、高卒求人確保です。九月末の数字ですが、来春卒業の高校生の就職内定率は四割程度でした。

そこで十月を「高卒求人確保強化キャンペーン月間」として、求人開拓員を増員し、各経済団体様や各企業様を精力的に訪問して求人確保をお願いしてまいりました。来春卒業しても進学も就職も出ない生徒がいることは地域としても重大な問題であります。是非、採用を御検討いただける事業主の皆様は当所に御一報下さい。

最後に、戸田地区の皆様、沼津市に合併されてから数年経ちますが、漸くハローワーク三島からの管轄変更がこの四月に実施できました。今後はハローワーク沼津で雇用保険の手続きや職業相談を行っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

第一回ふるさと産業祭

各部会報告、次回の更なる成果を期す

次年度へ課題引き継ぐ

工業部会 大村 保二

十一月三日第一回ふるさと産業祭が行われました。晴天にもめぐまれ、地域の人々やJRのウォークラリーの参加者も加わり盛況の内に終わりました。はじめての試みということもありいろいろと課題はありましたが、次年度に向け改善をしながら地域の活性化につながっていかねばと思っております。商工会工業部会もパネル等で地域企業を紹介させていただきました。



急がれる商品開発

商業部会 中嶋 國晴



初めての産業祭開催に向け商業部会として地場産品を見つめ直した時、戸田の海産物・戸田塩・浮島地区の愛鷹茶・自然薯、あとは・・・これは考え直さないといいなと思いました。会員同士はもちろん商工会の枠を超え、JA等の他組織と協力しての商品開発や戸田と原・浮島地区が協力しての販路拡大など、必要な課題ばかりが浮かびます。部会としてこれからの取り組みを提示された産業祭となりました。

祭典の盛り上げ奏助

観光サービス部会

高田 裕士

すばらしい天候の下、第一回ふるさと産業祭が始まりました。

私達観光サービス部会ではこの祭典を盛り上げるために何をしようか検討した結果、「落花生のスコップ拾い」を提案しました。

「落花生の山盛、スコップで一杯五百円！」と大声で呼びかけると、お客様が寄つてきて大盛況。おばあちゃんから子どもまでスコップに落花生を山盛りに積み上げて袋の中に入れます。「えーこんなに」と大感激。用意した四百キロもあつという間に終わり、役割を果たせました。



来年はもっと周知を

建設業関連部会

久保田 正彦

建設業関連部会として免震住宅紹介・太陽光発電・耐震相談・親子竹細工体験学習のコーナーを担当しました。



免震住宅は、八月十一日の早朝に発生した震度六弱の地震のため多くの人から説明を求められました。普通住宅と免震住宅を模した電動装置によりその効果がすぐに分かり好評でした。税制優遇で脚光を浴びると思われた太陽光発電は、太陽電池により扇風機を回して実演してみました。関心を集めることができました。寒い日なので扇風機が良なかったのか・・・親子竹細工体験学習は、人気はあったが、周知不足もあって多くの子供達に来てもらえなかったのが残念。

静岡銀行 原町支店
SHIZUOKA BANK
〒410-0312 沼津市原195番地の8
TEL(055)966-1010 FAX(055)966-8309

沼津信用金庫 原支店
NUMAZU SHINKIN
沼津市原町中3-13-23 TEL(055)967-6567
ホームページ・アドレス <http://www.numashin.co.jp/>

ローンの御相談はさんしんへ
三島信用金庫 原町支店
〒410-0312 沼津市原195番地の6 TEL(055)966-1511

あん しん for you みなさまの暮らしに、安心と信頼をお届けします。
JAなんすん 原支店
〒410-0312 沼津市原349-3
TEL(055)966-0600 FAX(055)966-0722

戸田支部だより
戸田さんさんまつり



黒潮太鼓での盛り上がり

十一月一日、第五回戸田さんさんまつり（産業祭）が開催されました。地域住民と観光客の交流、地場産業の振興を目的に毎年十一月第一日曜日に御浜岬公園で行われます。主催は農協、漁協、観光協会、商工会等で組織する実行委員会（委員長尾鷲綱三、事務局沼津市商工会）です。当日は地区内外合わせて二十五店が出店し特産品を販売しました。原地区からは昨年引き続きフランドル松屋さんが出店しました。

今年のへだ港はんぺん（B級グルメ）は女性部、飲食店など四店がオリジナルのはんぺんを試食販売しました。揚げたてが好評で店舗別に順番に販売し約一時間で完売しました。

また、ステージではザ・楽団ラリアートの軽快なバンド演奏で会場が盛り上がり、美凜舞、黒潮太鼓、漁師踊り、フラダンスと続きました。

昨年混雑した駐車場について今年は何事もなく、まつりを無事に終了することが出来ました。



賑わう売店ブース

合同空き缶拾い

十一月十日、沼津市商工会戸田支所の理事、青年部、女性部と法人会戸田支部の一九名で合同空き缶拾いが行われ



集めたゴミの山

ました。

秋の野山の景色や風を満喫しながら達磨山、戸田、古宇、真城峠、真城峠、戸田の三ルートに分かれ各自がゴミの袋を提げて山道を歩きました。途中で「頑張つてね!」「きれいになるな」との地元の人達の声援を受けてあつちこつちのゴミ、空き缶を夢中で拾いました。ゴミの中には、座椅子、ホース、ベビーカー、タイヤ、コーヒークップ、魚焼き機等々、可燃ゴミ六十袋、缶類、埋め立てゴミ各一袋が集まりました。

道路がきれいになった達成感でみんなの顔も輝いていました。御協力ありがとうございました。

国民文化祭しずおか2009
へだ港はんぺん出場

十月二十四日（土）沼津御用邸記念公園の「おもてなし物産展」で、戸田支所の女性部が新たにのり風味も加え試食販売しました。



御用邸公園 おもてなし物産展

十月二十四日（土）、二十五日（日）富士宮本宮浅間神社のマウントフジグランドライドフェスタではツツミ水産さんのはんぺんをその場で練り形成を行い揚げたてを販売し、両日で一、二〇〇個を売上げました。

販売は好評で「また買いに来たよ!」「次回のB級に出店してよ!」というありがたいうち声もあり、少しずつ「へだ港はんぺん」の魅力が広がってきていると感じました。

西伊豆/へだ港はんぺん
海のはる いさば
■夕日海岸物語■

〒410-3402
沼津市戸田美浜海岸3878-20
TEL 0558-94-3048(代)
URL <http://www.isaba.co.jp>

食中毒予防の決め手はあなたの手
沼津食品衛生協会 戸田支部
支部長 真野雄二

事務局 沼津市商工会 戸田支所
0558-94-2224

企業の繁栄と社会貢献
沼津法人会 戸田支部
支部長 中島寿之

— 創業明治参年 味わいの宿 —

ときわや

高足ガニとエビカニづくしの磯料理

TEL 0558-94-3333
フリーダイヤル TEL 0120-04-1260
ホームページ <http://.tokiwaya.info>

若手後継者のための「坂本塾」がスタート

法政大学大学院教授で数多くの経営書の著者として知られる坂本光司教授を塾長とする「坂本塾」が開講した。

坂本塾は、地域の次代を担う企業経営者を育成するため、経営者としての人間力や組織力を高め、交流と連携の

あり方など学ぶ新しい経営ゼミとして、本商工会が総力を挙げて行うものである。

開塾式は、十月二十二日、ブケ東海で塾生三十二名に役員も同席して行われた。松永会長の挨拶で開講し、塾生全員の紹介に続いて、坂本塾長の基調講演（第一回講義）が行われた。坂本塾長は、五十年以上も成長を持続している企業等を紹介しながら、企業経営の基本は、社員と家族、関連企業、顧客、地域の幸せを追求することにあると説いた。塾長の熱のこもった



開塾式での塾生諸君

講義に多くの塾生が聞き入り、基調講演の後、塾長も参加して交流会が開かれ、塾生の自己紹介などが行われた。

第二回ゼミ報告

坂本塾の第二回ゼミは、企業から直接学ぶため、浜松のばねの総合メーカーである沢根スプリング(株)を視察した。

当社は、昭和四十一年に設立し、現在従業員は五十一名、前期売上は七億二千万円である。二代目の沢根孝佳社長から、主に経営理念や経営に対する姿勢について伺った。変化の時代には人材の育成が特

に重要であること、このためにはまず自身が変わること、同時に日々を楽しむこと、ことにも心がけることなど、日頃実践している基本的心構えについて指南を受けた。帰りの車中では、塾生の感想発表が行われた。沢根社長が話された理念や思い、また自身の人柄、整理・整頓・習慣等6Sの徹底、社内実践事例の紹介などについての発表があり、塾生が様々な観点から学んでいることが伺えた。



沢根スプリング工場見学

お詫びと訂正

本紙第二十号、四頁の「輝く職人さん」の事業所名「原町幼稚園」とあるのは、「原町保育園」の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

経営指導員だより

新交流時代のスタート

本年も十月から組織財政基盤強化月間がスタートした。今回の最大のテーマの一つに「交流」がある。

その第一弾。十月にお送りした全会員名簿。会員の皆様が交流し、触発する異業種交流の源泉として、この会員名簿を大いに活用下さい。

次いで十一月三日に開催された第一回ふるさと産業祭。会員と地域と産業の交流イベントとして大成功であった。

明年一月二十六日には初の新春会員交流会が開催される。会員の皆様が元気に、晴れやかな笑顔で集う交流会を大いに期待したい。

経営指導員はこの会員交流の潤滑剤だ。交流のコーディネート役とってよい。合併二年目をむかえ、戸田・原・浮島・市内地域の新たな交流時代に即応した指導体制を考えねばならない。

また、商工会館も会員の皆様が活用しやすいように改装を進めています。大小の会議に是非ご利用下さい。 H F

12月の行事予定

- 12月 9日 坂本塾 第4回ゼミ
- 18日 第4回理事会
- 28日 仕事納め

原支所

- 11月29日 原支所女性部講習会
- 12月 4日 工業部会、建設業関連部会合同懇親会
- 25日 事務所大掃除

戸田支所

- 12月9~11日 田舎暮らし体験(農業)
- 28日 事務所大掃除



沼津法人会 原支部

めざします企業の繁栄
と社会への貢献

2009~2010年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーの未来は
あなたの手の中に



沼津西ロータリークラブ テーマ
ロータリーで仲よく

●沼津市商工会は青年部員(商工会会員事業所で年齢40歳未満)、女性部員を募集しています。詳細は商工会へお問い合わせ下さい。